

国営総合農地防災事業 「吉野川下流域地区」

令和元年 10 月 23 日
中国 四国 農政局
四国 東部 農地 防災 事務所

I. 事業概要

1. 吉野川下流域地区について

吉野川下流域地区は、吉野川下流部左岸に広がる農地面積約 5,200 ヘクタールの県下最大の農業地帯であり、レンコン、春ニンジン、かんしょ等の徳島県を代表するブランド作物を抱える生鮮食料供給基地として発展している。

従来の農業用水は、吉野川、旧吉野川、今切川に設けられた多数の樋門、ポンプにより取水され、水路の多くが用排兼用であり、都市化の進展と下水道整備の遅れ等により水質が悪化している。また、地下水の過剰取水に伴う塩水化、地盤沈下による排水不良など、水環境が急激に悪化し、農業用排水施設の老朽化により維持管理費も増大している。

このため、本事業では、農業用取水口を柿原取水口、第十取水口、旧吉野川揚水機場に統合するとともに幹線水路を整備。併せて関連事業で末端用水路を整備し、農業用水の水質改善を図る。これにより、営農上の制約を解消するとともに、機能低下した用排水施設の機能回復により災害を未然に防止することで、生産性の向上及び農業経営の安定を図る。



柿原取水口



旧取水施設: 板名用水柿島樋門



旧取水施設: 中須揚水機



旧取水施設: 川内用水樋門

※国営通水後は除塩用取水口として存置

2. 事業内容

- ①関係市町 徳島市、鳴門市、阿波市、板野郡上板町、板野郡板野町、板野郡藍住町、板野郡北島町、板野郡松茂町
- ②受益面積 5, 218ha（水田3, 486ha、畑1, 732ha）
- ③受益者数 8, 969人
- ④主要工事
 取水施設 2か所（柿原取水口、第十取水口）
 揚水機場 1か所（旧吉野川揚水機場）
 幹線用水路 北部幹線水路 29.3km
 南部幹線水路 16.5km
 第十幹線水路 11.5km
 東部幹線水路 6.0km
 水管理施設 一式
- ⑤主要作物 水稻、れんこん、にんじん、かんしょ、レタス、だいこん、日本なし等
- ⑥関連事業 国営附帯県営農地防災事業、県営地盤沈下対策事業等

3. 進捗状況

（単位：百万円）

総事業費	H30迄		H31		H31迄	H32以降
	事業費	進捗率	前年度繰越	当初予算	進捗率	
156,200	152,341	97.5%	740	1,500	99.0%	1,619

※H30迄の事業費は決算ベースで整理

平成31年度 事業概要図

吉野川下流域地区

